

ふるさとふちゅう

再発見

【第42回】 府中が農村であった頃（3）

今回は江戸時代の府中村の村高（標準生産高）の増加を史料が残る4回に分けて見てみましょう。まず元和5（1619）年の「安芸国知行帳」です。関ヶ原の合戦後に広島藩主となった福島正則が改易になり浅野長晟へ引渡された時の村名・村高を示す文書です。次が寛永15（1638）年の地詰帳です。浅野氏は寛永15年から幕府に報告しない非公式の土地の調査である地詰を行います。その記録が地詰帳です。

廃藩置県前の江戸時代最後の村高です。面積が明記されているのは1638年と1810年です。村高を元和5年を100とすると、寛永15年は124、文化12年には147・3、明治3年には149・5です。これから府中村の村高は江戸時代前半に急速に増加し、後半は少ししか増えていないことが分かります。次回、いつ頃、どこが増えたのかを見ていきましょう。

府中村の村高の増加

年代 (西暦)	元和5年 (1619)	寛永15年 (1638)	文化12年 (1815)	明治3年 (1870)
府中村高	1,856石6斗	2,302石9斗	2,734石4斗	2,775石1斗
面積	(154町7反)	174町8反2畝	226町2段4畝	(231町3反)
元和5年の村高を100とした場合	100	124	147.3	149.5

※村高は升以下切り捨て
※元和5年と明治3年のかつこで示す面積は村高から筆者が推測したものです。

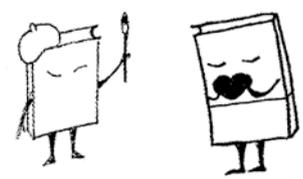
府中町文化財保護審議会委員

菅 信博

図書館からの 今月読むならコレ!

町立図書館 ☎286-3405

図書館職員が
選んだおすすめ
図書を紹介



子育て中の方向け /
助産師さき先生の
はじめての母乳育児

水内 早紀 / 著
すばる舎

「お母さんたちに、母乳育児をもっとハッピーにスタートさせてもらいたい。」と子育て中の人気のママ助産師が、同じママ目線でうまくいく母乳育児のコツを教えてくださいます。卒乳・断乳・ワークママの疑問など、悩みが解消できるといいですね!



子ども向け /
おかしなまちのおかしなはなし

いわさきさとこ / 作・絵
フレーベル館
おかしなまちの わがしたちと ようがしたちは、なかがわるくて いつもけんかばかり。あるひ だれかがひっこしてきました! それは、わがしでも ようがしでもない…。いったいなにもの? おいしそうなおかしが たくさん とうじょうしますよ!

7月の 休日診療当番医



- 7月 7日(日) こさか内科 (内科) 青崎東20-2 ☎281-4482
- 7月 14日(日) 永田内科医院 (内科・呼吸器科・循環器科・消化器科) 青崎中24-26 2階 ☎285-0808
- 7月 15日(月・祝) 瀬戸ハイム内科 (内科) 瀬戸ハイム1-2-24 ☎285-0816
- 7月 21日(日) 鈴川内科クリニック (循環器科・消化器科・糖尿病科・腎臓科) 山田1-2-7 ☎286-0050
- 7月 28日(日) 益田眼科 (眼科) 大須1-16-2 ☎282-5058
- 8月 4日(日) 藤東クリニック (産婦人科) 茂陰1-1-1 ☎284-2410

LINE 府中町LINE 公式アカウント



府中町公式 SNS一覧

